

9月5日（土） 2026年度秋季リーグ戦第1節1回戦

【試合結果】

	1	2	3	4	5	計
阪公大	0	1	0	0	0	1
奈学大	2	2	6	2	X	12

大阪公立大学(3塁側)

対

奈良学園大学(1塁側)

【打者成績】

打順	守備	名前	学年	出身校	打数	安打数	打点	
1	中	根来	4	府立生野	3	0	0	
2	遊	林	3	大阪明星	3	1	0	
3	左	上岡	3	泉陽	2	1	0	
4	指	前田	4	須磨学園	3	1	0	
5	一	田中創	4	金沢桜丘	2	0	0	
	打	菱田	3	関西大倉	0	0	0	
6	右	徳山	2	履正社	2	1	0	
7	三	高田	2	松阪	1	0	0	
8	二	田中大	3	彦根東	2	0	0	
9	捕	小田	3	一条	2	1	1	
投		吉岡	4	大阪明星	-	-	-	
		川田	4	奈良県立郡山	-	-	-	
		萩原	1	四日市南	-	-	-	
合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
	2	4	0	0	0	20	5	1

【打者成績】

打順	守備	名前	学年	出身校	打数	安打数	打点	
1	二	河原	4	奈良大学附属	3	2	0	
2	右	米井	4	大阪商業大学堺	3	3	0	
3	中	河田	1	東海大学付属相模	3	1	0	
4	左	森	4	市立和歌山	3	3	0	
5	一	北峯	4	奈良大学附属	4	1	1	
6	指	門野	3	中京	3	2	0	
7	三	川鯉	2	上宮	2	1	0	
8	捕	島田	1	鹿児島実業	3	1	0	
9	遊	國武	1	東洋大学附属姫路	0	0	0	
投		岩井	3	福井工業大学附属福井	－	－	－	
合計	三振	四死球	犠打・犠飛	併殺打	盗塁	打数	安打数	打点
	1	5	3	0	3	24	14	1

【投手成績】

名 前	回 数	投 球 数	打 者 数	打 数	被 安 打	奪 三 振	四 死 球	失 点	自 責 点
吉岡	2 2/3	85	19	15	8	0	2	7	4
川田	2/3	34	10	7	6	0	2	5	2
萩原	2/3	12	3	2	0	1	1	0	0
合計	4	131	32	24	14	1	5	12	6

【投手成績】

名 前	回 数	投 球 数	打 者 数	打 数	被 安 打	奪 三 振	四 死 球	失 点	自 責 点
岩井	5	109	24	20	5	2	4	1	1
合計	5	109	24	20	5	2	4	1	1

【選評】

いよいよ秋季リーグ戦が開幕。大事な初戦を勝利で飾り、1ヶ月にわたる戦いに弾みを付けるため、チーム一丸となって臨みました。

初回、先制点を挙げるべく上岡（工3・泉陽）が安打を放ちますが、得点へ繋げることはできません。

その裏、開幕投手を任された吉岡（法4・大阪明星）はいきなり相手打線に捕まり、2点を許す苦しい立ち上がりとなります。

続く2回表、リーグ戦初出場となる徳山（現2・履正社）・高田（現2・松阪）の2回生コンビが四球を選ぶなど、二死一三塁のチャンスを演出。ここで小田（医3・一条）に適時打が飛び出し、1点を返します。

しかし、吉岡は2回以降も安打や四球で走者を背負う苦しい投球が続きます。2回裏は、一死満塁から内野ゴロと適時打により2失点。3回には適時打やスクイズで得点を許し、回の途中でマウンドを降ります。後を受けたのは川田（理4・奈良県立郡山）。なんとか流れを断ち切りたいところでしたが、内野安打や四球で二死満塁とされると、走者一掃の適時二塁打を浴び、この回計6点を奪われます。

なんとか点差を縮めたいところ、攻撃では3回に上岡が四球、4回には徳山が安打で出塁しますが、後が続きません。

4回裏、引き続き川田がマウンドに上がるも、先頭から複数安打を許し1失点。ここで川田は降板し、後を萩原（経1・四日市南）へ託します。リーグ戦初登板の萩原ですが、一死満塁のピンチにも臆せず空振り三振を奪い取ります。その後押し出しで1点を許しはしますが、堂々たるピッチングで攻撃陣に望みを繋げます。

もう後がない5回表、林（工3・大阪明星）が安打で出塁すると、前田（現4・須磨学園）も安打、代打菱田（農3・関西大倉）は四球で続き、最後まで意地を見せます。二死満塁から起死回生の一打を狙うところでしたが、バットは虚しく空を切り試合終了。連盟規定により1－12で敗戦いたしました。